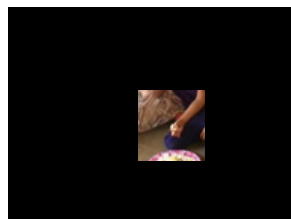


国際白（い）杖の日は、「視覚障害への認識・関心を高めること」を目的に、世界盲人連盟（現：世界盲人連合）によって1970年に制定されました。視覚障害は、先天性（生まれつき）のものもあれば、緑内障・白内障・糖尿病などの病気、老化・けがなど、後天性のもの（中途視覚障害）もあります。世界には少なくとも22億人以上が視覚障害を有しており（2019年）、日本で視覚障害の身体障害者手帳を持っている人は27.3万人（2022年）いると推計されています。

視覚障害とは？

視力や視野などの視機能が十分でないために、「ごく一部しか見えない」「ぼやけて見える」など、人によって大きく異なります。



白杖：はくじょう（盲人安全杖：もうじんあんぜんつえ）

視覚障害者が道を歩く際に必ず使うように法律で定められている杖で、第1次世界大戦中にフランスで考案されました（盲導犬を連れて歩く）。周囲の状況を確認したり、自分の体を支えたり、音を出して周りに注意喚起したりする役割があります。そのため、目立つように色のテープ・布・帯などを巻いたものや、白ではなく黄色のものもあります。全盲の人だけでなく、視力が弱い弱視の人、また、体を支える役割もあるため、聴覚・平衡機能障害や肢体不自由など、特定の障害を持つ人が使って良いことも法律で認められています。



白杖に関する社会問題（一例）

生産している国や、使い方を教えたり訓練できる人が少ないため、国によっては、白杖自体が入手困難だったり、竹などで代用したりしている所もあり、白杖を普及させることが最大の課題になっています。また、白杖＝全盲という間違った認識や、白杖使用者や法律などへの理解不足から、視覚障害者に対する差別や偏見も起きています。「知ること」だけでもバリアフリーに貢献することができるのです。

引用
・国立障害者リハビリテーションセンター
http://www.rehab.go.jp/Riryo/hk_tehiki/hk_tehiki_info7_1.htm
・(株) KOSUGE
<https://www.my-cane.com/盲人安全つえ-白杖-の選び方/盲人安全つえ-白杖-の用語集/>
・(株) シナノ
<https://kainos.jp/wp/2017/08/24/杖の歴史・・・白杖について/>
・公益社団法人 日本眼科医会
<https://www.gankai.or.jp/health/47/08.html>
・世界保健機関 (WHO) 「World report on vision」
<https://www.who.int/publications/item/9789241516570>
・厚生労働省「令和4年生活のしづらさなどに関する調査（全国在宅障害児・者等実態調査）」（第3表）
https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/seikatsu_chousa_r04.html

Together, We Can CHANGE the
World はじめてみよう！あなたにできること。

もっと国際デー！

関連情報を調べてアクションを
おこしてみよう！

FTCJはあなたの好きなこと・特技を活かした国際協力をおすすめしています。あなただからこそできる国際協力を一緒に探しませんか？全国のメンバーが様々なアクションを起こしています。アクションのヒントはコチラで検索！



FTCJ 活動ヒント

検索

©認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン